

2022年度業務実績報告書

提出日 2023年 1月 6日

1. 職名・氏名 教授・山崎茂雄  
 2. 学位 学位 学術博士、専門分野 公共政策学、授与機関 京都大学、授与年 2004年  
 3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	文化経済学（2年、3年次生）2単位 文化経済学演習Ⅰ・Ⅱ
② 内容・ねらい	文化経済学の理論、実践に加え、グローバルな見地からの文化政策、さらに文化観光論の成り立ちと発展、研究の到達点を概説する。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	講義は市販の標準的なテキストを用いるが、オリジナルな資料や動画を用いて理解を深めさせる。
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	文化経済学演習Ⅰ・Ⅱ（2年、3年次生）4単位
②内容・ねらい	基礎的学術文献の輪読や討論、グループによる調査と報告により、文化経済学・観光額の基礎を身につけさせる。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	市販のテキスト類、学術専門書を用いるほか、国内外・県内外フィールドワークを実施し、さまざまな地域からの学びを実践する。
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	外書購読Ⅱ（英語）、2単位、3年次生、2単位 英語を通して公共政策・文化経済学・観光学の応用を学ぶことを目的とする。
②内容・ねらい	外国語を通して文化経済学、観光学の応用を学ぶ。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫	外国語文献の輪読を行うほか、毎回小テストを実施し、語彙力の強化を進める。また、IELTSの学習教材を用いて、読解力の育成に力を注ぐ。
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	公共管理論、大学院1年次生、2単位
② 内容・ねらい	公共政策に関する基礎的理解を深めるほか、最近の研究動向にも触れる。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	ゲストスピーカーによる特別講義、映像による講義、さらに学外フィールドワークによる現場志向、地域志向の実践教育にも力を注ぐ。
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等	公共管理論演習Ⅰ・Ⅱ、大学院博士前期課程1年次－2年次、合計4単位
② 内容・ねらい	専門外国語文献の輪読、各メンバーの研究報告が中心となる。輪読・討議を通じて、研究課題の発見、自身の研究の進展に寄与できることを期待している。

#### 4. 研究業績

① 著書 編著『観光経済学—理論とデータで学ぶ』（有斐閣）2022年11月刊	【本】
② 学術論文（査読あり）	【本】
③ その他論文（査読なし）	【本】
④ 学会発表等	【件】
⑤ その他の公表実績	【本】
<b>(2) 科研費等の競争的資金獲得実績</b>	
学内競争資金 ・ 戦略的課題研究推進支援事業 ・ 地域連携研究推進支援	
<b>(3) 特許等取得</b>	
<b>(4) 学会活動等</b>	
地域公共政策学会、余暇・ツーリズム学会、文化経済学会（日本）、日本公共政策学会 社会デザイン学会、エコミュージアム研究会	

## 5. 地域・社会貢献活動

- ・あわら市行政不服審査委員
- ・あわら市との FAA プロジェクトの実践
- ・大学開放講座・武生東高校「観光」

## 6. 大学運営への参画

### (1)補職

### (2)委員会・チーム活動

- ・地域志向科目部会委員

### (3)学内行事への参加

### (4)その他、自発的活動など

地域公共政策研究会